

トウキョウトガリネズミ

Sorex minutissimus hawkeri

真無盲腸目トガリネズミ科トガリネズミ属
チビトガリネズミ *Sorex minutissimus* の北海道亜種
環境省レッドデータブック絶滅危惧Ⅱ類(VU)に選定
体長約70mm、尾長約30mm、体重約2g



チビトガリネズミの生息分布図

幻の哺乳類と称された理由

- 1) 2個体目が捕獲されるまでに54年間かかった
- 2) タイプ標本の産地名とその他の捕獲地が一致しない
- 3) 捕獲個体数が極めて少ない
- 4) 2002年まで同一地点で、2度と捕獲されなかった

幻の哺乳類から卒業した理由

- 1) いつでも捕獲できる地点・環境を発見した(2002年)
→ 海浜環境
- 2) 生きて捕獲する捕獲技術を確立できた(2004年)
→ 罠を2時間置きに見回る
- 3) 長期間飼育できる技術をほぼ確立できた(2010年)
→ 捕獲して1年程度の飼育が可能になった

・河原淳, 2005. 北海道厚岸郡浜中町におけるトウキョウトガリネズミ *Sorex minutissimus hawkeri* について (1) 捕獲環境 森林野生動物研究会誌第31号:11-18.

・河原淳, 2005. 北海道厚岸郡浜中町におけるトウキョウトガリネズミ *Sorex minutissimus hawkeri* について (2) 嶮暮島における生息状況と観察例 森林野生動物研究会誌 第31号:11-18.

トウキョウトガリネズミの成獣と幼獣



ハマナスの実に乗る成獣



生後2日目体重0.25g



生後6日目体重0.78g

助成を受ける前までの状況

幻から脱却はしたが

- 1) 捕獲できても、捕獲頭数がまだ少ない
- 2) 捕獲個体の約90%が雄で、ペアリングが出来ない
- 3) 妊娠個体の捕獲ができないので繁殖生態が全く分からない

飼育して判った捕獲出来ない要因

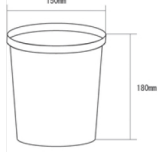
- ・草に頻繁に登る
- ・他のトガリネズミより行動が慎重
- ・雌の行動が、雄よりも慎重？
- ・墜落函に落ちるとい行為自体に無理がある？

改善対策

- ・墜落函の代わりにトウキョウトガリネズミの体重でもトリガーが反応する箱罠を作成した



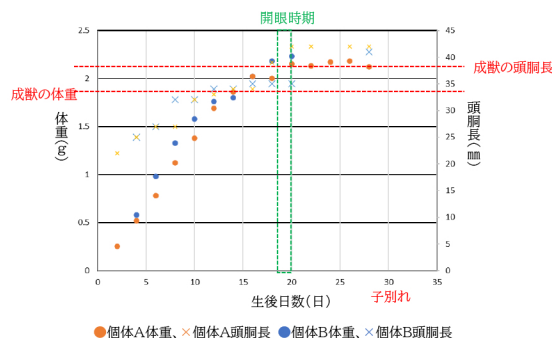
墜落函のサイズと設置状況



助成による成果

*新しい箱罠の利用による効果

- 1年目(2020年)
- ・捕獲個体数が増加した
 - ・妊娠個体の捕獲に成功したことで、捕獲しやすい時期を絞ることができた
- 2~3年目(2021~2022年)
- ・複数の妊娠個体の捕獲に成功
 - ・出産、子育て、子別れまで観察することができた
 - ・箱罠の墜落函と同等以上の有用性が示唆された



新生仔の成長速度

出典 河原淳 他2022. トウキョウトガリネズミ *Sorex inutissimus awkeri* の繁殖. 森林野生動物研究会誌 第47号:7-14.